

〔古事記上〕天宇受賣命。○中於是送猿田毘古神而還到。乃悉追聚鰐廣物。鰐狹物。以問言汝者天神御子仕奉耶之時。諸魚皆仕奉白之中。海鼠不白。○下略

〔古事記傳十六〕鰐廣物。鰐狹物。是波多能比呂母能。波多能佐母能。與訓べし。然るに、廣瀨大忌祭祝詞に、毛能和支物。毛能。荒支物。鰐能廣支物。鰐能狹支物。とあるを據として、師は各此の如く、伎てふ辭を添て訓れしかども、伎と云ては、よろしくからず、必ひろものさものと云べき言の格なり。故此言もろもろの祝詞に多かる。何れも支字あるは心得ぬことなり。右の廣瀨魚の大なる、小きを云る。古の雅言なり。○中童蒙抄に、海原の底まですめる月影にかぞへつべしや鰐のせばもの。古歌なり。鰐のせばものとは、小き魚なり。とあり。狹サなれば世婆の切りたる。

〔古事記上〕故火照命者爲海佐知昆古。此四字以音下效此而取鰐廣物。鰐狹物。火遠理命者爲山佐知昆古。而取毛麌物。毛柔物。

延喜式八祝詞新年祭

〔青海原住物者〕鰐能廣物。鰐能狹物。○下

〔大和本草十三〕凡魚類其品甚多シ。每州有異品。不可窮盡。諸州ノ土地ニヨリテ異同アリ。有無アリ。形狀性味亦不同。凡國俗所稱品物之名字誤認者甚多矣。就中魚名古來所稱之文字傳誤而非正者最多矣。可謂習而不察也。順倭名抄所載亦然。觀者須精審揀擇之。本草載河海魚品寡而且不詳。故不審其性之良否者多。大抵氣味淡潔。脂少不甚腥者爲佳品。不害人。氣味濃腥。多脂者雖味美非良品。多食必害人。且魚肉餒敗色臭惡者腐壞者不可食。海魚ハ久食シテ不饜。河魚ハ歷日而食ヘバ易厭味甘フシテ塞氣也。海ヨリ河ニ上ル魚ハ鰐鰐膾殘魚。大口魚等ナリ。本草所載諸魚品數比他物鮮少。記海魚最不詳。多闕考證。且諸魚ヲ雜記シテ不分。河海淡水鹹水ノ所生混同シテ分明ナラズ。別錄之中。往々海魚ヲ澤中江湖ニ生ズト云。觀者辨别スベシ。河魚ノ味美ナル者ハ鯉鯽鰐鱈鰐鱈鰐鱈鰐鱈シクチ膾殘魚等爲上品。海魚ノ美ナルハ鯛鰐大口魚比目魚キスコ鯔魚鯊魚華臍魚等爲上品。